

第6節 芸術文化の振興

現況と課題

社会の変化が急速に進む今日においても、文化的な環境の中で創造性を育み、表現力を高め、心豊かな社会づくりを進めていくことが求められています。

本市においては、芸術文化ホール開設以来、芸術文化に関して、鑑賞する場や発表の機会の充実が図られてきました。今後も、だれもが身近なものとして芸術文化に親しみを持って参加することができる環境を整備していく必要があります。

そのために、芸術文化活動が持つ価値を生かし、関係機関との連携や主体的に活動を進める団体を支援する体制を整備することはもとより、芸術文化活動が地域のコミュニティ¹づくりなどに生かされるよう支援を進める必要があります。

活動を支える文化施設については、活動に適した十分な環境が保たれるよう計画的な改修を行う必要があります。

基本的方向

市民の芸術文化活動を振興し、地域文化の創造及び発展を図ります。

本市の魅力が生かされる芸術文化活動の展開により、市民が心の豊かさや生きがいを感じることができるよう文化の香り高いまちづくりを推進します。

芸術文化の創造を担う人材の育成と鑑賞機会の充実に努めるとともに、市民の交流の場を広げる芸術文化活動の振興を図ります。

芸術文化ホールの施設機能の維持向上のため、計画的な保守点検、整備に努めます。

¹ コミュニティ：地域社会や共同体。
人々が共通の意識をもって生活を営む地域
又は集団など。

施策

1 だれもが参加できる地域文化の振興

各種講演や展示、体験事業など本市の魅力を生かした芸術文化に、市民が身近に触れることができる機会を提供します。

優れた芸術文化活動に対して表彰を行うとともに、それらの優れた成果を生かした活動を支援します。

青少年が行う芸術文化活動を支援します。

芸術文化活動に主体的に取り組む市民団体やサークル団体を支援します。

芸術文化ホールの計画的な改修と整備を進め、機能の維持と利便性の向上を図ります。

2 創造と交流を生む芸術文化活動の展開

芸術文化活動を支援する団体や、他の公共ホール等と連携し、国内や道内で活躍する優れたアーティストの演奏や作品の鑑賞機会を提供します。

芸術文化ホール等の活用により、市民が芸術文化を身近に感じ、市民同士の交流を育む機会の創出を図ります。

ボランティア団体と連携し、市民に親しまれる芸術文化ホールの運営を進めます。

ボールパーク構想²と連携した芸術文化の振興を図ります。

成果指標	現状値	目標値
「芸術や文化に触れ親しむ機会の充実」の満足度	73.1%(H30年度)	75.0%
芸術文化ホール利用者数	92,546人(H30年度)	95,000人

² ボールパーク構想：官民連携プロジェクトとして、新球場を核としたボールパークを整備することで、まちづくりの様々な分野に波及効果を生み出し、持続可能な都市経営と地域課題の解決を図る構想。